

令和5年度

きよせ進路キャリアだよりNo.2

令和6年3月22日発行
東京都立清瀬特別支援学校
校長 古舘 秀樹
進路・キャリア教育部

日頃より本校の教育活動に御理解と御協力をいただきありがとうございます。本号では、本校のキャリア教育の一環である、小学部6年の作業見学・体験や中学部の職場見学・体験について紹介します。

1 中学部作業体験学習（第6学年の取り組み）

第6学年では、1月24日に中学部の作業学習体験をしました。作業体験では、3つのグループに分かれて見学・体験を行いました。活動内容は総合サービス・木工・農園芸をそれぞれ体験しました。

農園芸班	・すりこぎ棒を使って卵の殻を細かくする作業をしました。
総合作業班	・挨拶を一緒に行いました。「語先後礼」を一緒に行い学ぶ事ができました。
木工班	・のこぎりを使って「押す・引く」を意識して角材を切ったり、やすり掛けの作業を見学したりしました。

小学部第6学年の児童にとって、どの作業種でも中学部の先輩が一生懸命取り組んでいる姿を見たり、実際に作業体験をしたりすることで、中学部進学に向けた良い経験になりました。



2 中学部 職場見学、体験の様子（中学部第1、2学年の取り組み）

①中学部第2学年 生活介護事業所・就労継続支援B型事業所の見学（1・2月）

生活介護事業所 工房わかばの見学

1月25日（木）重度重複学級は、生活介護事業所「工房わかば」へ、職場見学へ行きました。2階建てで全部の作業を見学しました。主に、シュレッダーやパン作りの作業を見学し、利用者の方々が一生懸命仕事に励んでいる姿が見られました。生徒も落ち着いて見学ができました。

就労継続支援B型事業所 東京アフターケア協会セルプ清瀬の見学

普通学級は、就労継続支援B型事業所「セルプ清瀬」へ、職場見学に行きました。
学級ごとに、1月18日、2月1日・8日の3日間に分かれて見学させていただきました。箱作りや紙折りなどのお仕事を見学させていただき、細かい作業でも集中して丁寧に仕事をする姿に、生徒は皆、魅了されていました。



②中学部第1学年 公共施設の体験（1月）

清瀬市立中央図書館での職場体験

1月23日（火）に清瀬市立中央図書館へ、職場体験に行きました。実際の図書館で、本の貸し出しや返却を行うカウンター業務や、本棚に本を戻したり、掃除をしたりする「書架業務」を体験させていただきました。当日は、整理日（休館日）だったため、大勢の職員さんに出迎えていただきました。今回、「地域の施設を知る。清瀬市立中央図書館の図書業務を体験し、お仕事の内容について知る」ことを目標とし、学習してきました。図書館の利用方法や、業務内容を体験・経験できたことで、次年度以降の上級学校訪問や、施設訪問などの進路学習につなげていくよう、取り組んでいきます。



カウンター



バーコード読み取り